

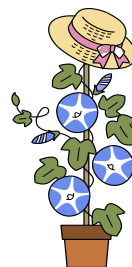


保護者の皆さま、お忙しいなか懇談会へのご来校ありがとうございました。

## いよいよ夏本番、ガンバレ受験生！

### ◆Challenge Yourself！

3年生は終業式後の3日間は夏期特編授業になります。三者懇談を通じて第一志望を確認し、夏の目標と計画を明確にできたでしょうか。これから先は、その決意を実行するだけです。現役生の強みはこれからの飛躍にあります。この夏、頑張った分だけ報われる！ そう信じて、あわてず、逃げず、自分を鼓舞して全力を尽くしましょう！！



### ◆共通テストまで170日、勝負の夏を制する！

進路指導室から見る3年生の姿には、少しずつ受験生らしさを感じるようになりました。進路に関わる会話に具体性が増す一方、不安を口にする生徒もいます。たとえば「これから勉強すれば間に合いますか？」と聞かれたときには、『間に合わせるしかない！』と答えています。だって、間に合わないからって希望を変えるでしょうか。暁峰祭も終わり、本格的な受験勉強はようやく始まったばかりです。まず目の前の勉強に専念すべきです。また「受験科目を減らそうと思いますが…」と聞けば、『科目を減らした分だけ、受験できる大学は減るし、ボーダーは上がる！』と答えています。ごく一部の大学にしか対応しない受験科目は、共通テストの結果による受験校変更ができません。さらにランキング表を見れば、同じ学部系統でも科目数が少ない大学の偏差値が高いことは一目瞭然です。入試方式の多い私立大が比較しやすいのですが、同じ大学の受験でも科目が減るごとに倍率と偏差値は上昇していきます。つまり、科目を絞る分だけ合格可能性は低下するのです。

#### ◆夏期休業「最終チェック」

- 目標とする大学・学部・学科は明確だ。
- この夏を、自分で進路を切り拓く大きな一歩にすると決意した。
- 自分の実力を把握し、これから合格のために必要な学力を確認した。
- 上記を踏まえて、やるべきことをリストアップし、学習計画を立てた。
- 1日の生活時間と学習時間（目標10時間以上）、学習場所を決めた。
- スマホは断ち切った。互いの立場を理解し気遣いあう本当の仲間を見つけた。

### 重要 「進路室からの諸連絡」

#### ① 大学入試センター試験「イヤホン不適合措置」の申請について

共通テストの英語・リスニングではICプレーヤーを使用し、イヤホンで音声を聴きながら解答します。8/11のマーク模試で試し、不安があれば学級担任に相談して下さい。

#### ② 8月24日（土）全統記述模試の「大学コード表」を保管してください。

今後の調査書発行願いで記入する番号ですので、各自で冊子を保管し使用してください。（以下再掲）

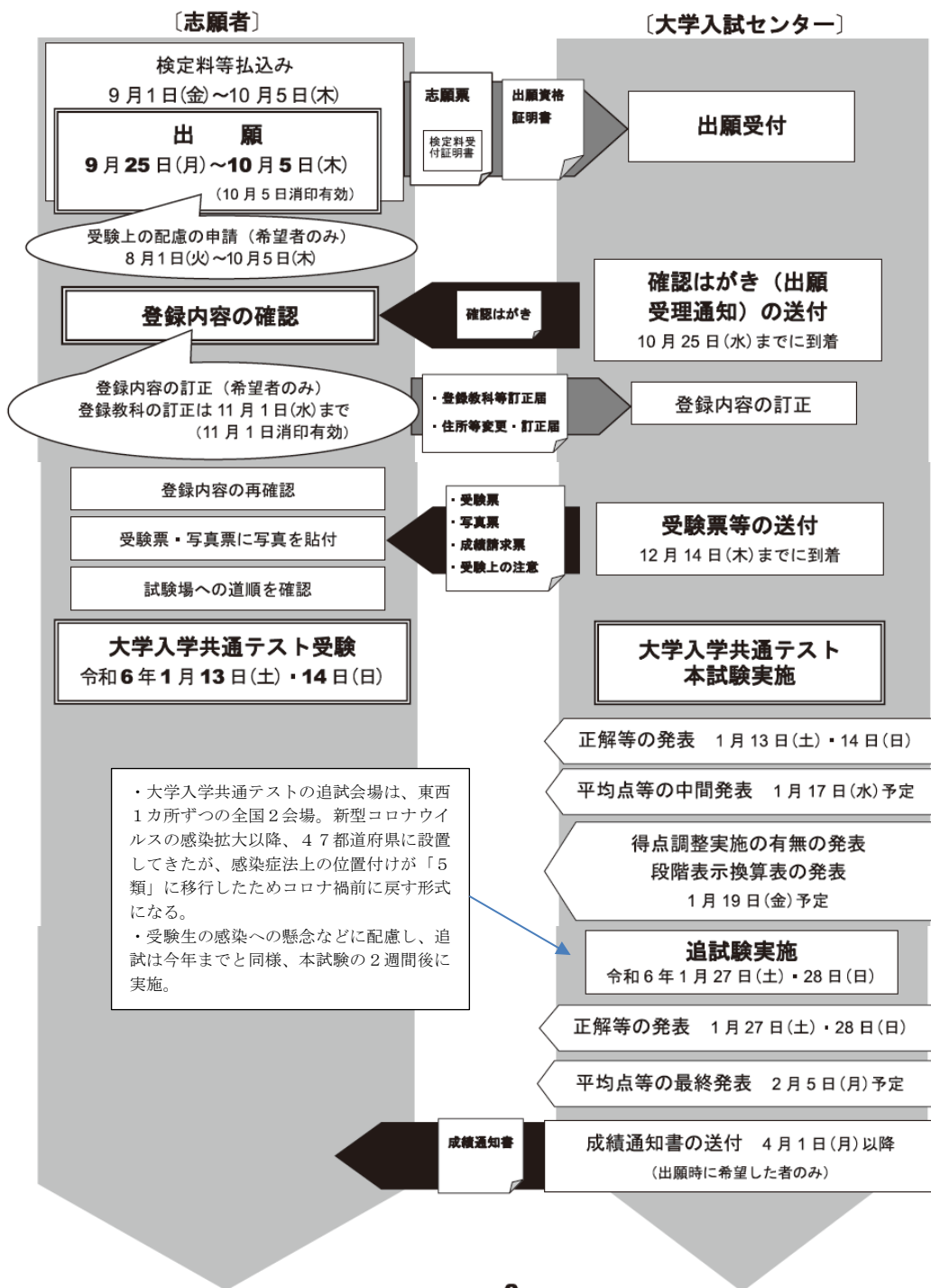
#### ③ 令和6年度大学入学共通テスト「受験上の配慮申請」は早めに相談してください。

#### ④ 国公立大学の学校推薦型選抜、総合型選抜での出願希望者は担任まで申し出て下さい。

◆共通テストの出願は9月！

「大学入学共通テスト受験案内（願書）」は学校でまとめて請求し、夏休み明け9/1に到着予定です。9/8には願書の校内配布・説明・下書き記入開始。そして9月末には出願になります。

## 1 令和6年度大学入学共通テスト実施日程



# 夏休みのスケジュールリングをしよう！

## ◆今の実力と目標との差を知ることが大切！

受験勉強において、できない自分を認めるのは何ともつらいことです。しかし、自分ができない事実を受け入れた上で、目標に向かって、いつまでにどれだけ勉強をしなければいけないのか、計画を立てることは非常に大切です。「計画なし・目標なし・期限なし」では学力が伸びず、志望校合格も難しくなってしまいます。学習計画を立て実行することも、受験勉強のうちだと思っておくこと。そして自分の将来にかかわることなのだから、人任せにせず、計画は自分で立てて実行しよう！

## ◆学習配分にメリハリをつけよう！

7月は大学の入試要項発表の月です。可否は「共通テスト+個別」の総合点ですから、ここで志望大学の配点を再確認して攻略の道筋を考える必要があります。たとえば信大工学部の配点を見れば、理数科目こそが可否を決することは明らかでしょう。理工系ならばまず数学と理科が最優先、次いで英語です。さらに、信大経法学部では、個別試験で選択する科目で優先すべき科目が決まります。一方、教育や医療系は共通テストの配点が高く教科バランス重視の傾向があります。

夏休みの学習はあれもこれもと手を広げたくくなりますが、優先事項は志望系統・志望大学、現在の学力で違います。重点科目・苦手科目・得意科目なども考慮して計画しましょう！

		英語	数学	国語	理科	社会	調査書	合計
信州大学 工学部 【前期】	共通テ	200	150	100	150	50		650
	個別		250		250		40	540
	合計	200	400	100	400	50	40	1190
	配点比	17%	<b>34%</b>	8%	<b>34%</b>	4%	3%	100%
信州大学 経法学部 【前期】	共通テ	200	200	200	100	200		900
	個別	200※	200※	200※			50	250
	合計	400※	400※	400※	100	200	50	1150
	配点比	35%または17%	35%または17%	35%または17%	9%	17%	4%	100%

※3教科から1教科選択

## ◆夏の過ごし方次第で、秋以降の伸びが断然違う！

自分なりの学習計画を立てたら、少しでも早く実行に移すことが大切。この夏の学習の成果が表れてくるのは一般的には秋頃です。自ら設定した課題を一つひとつ着実にこなしていけば、充実した時間が過ぎせ、あっという間に夏は終わります。秋になり、実践問題を多く解くころには、夏の内にしっかり基本を押さえて学習した効果を実感できますよ！実り多き夏休みになることを願います。ガンバレ、3年生！

**学校で学習しよう！** 右側月歴の※印は自習室使用可。8:30~17:00（補習期間中は19:00）



## 論理的に読む・論理的に書く

近頃の大学入試においては、国公立であれ私立であれ、文章を読んだり書いたり、ということから、逃げられない現状にあります。もっと言えば、大学に入った後も、働き始めてからだって言語能力は、常に要求されるでしょう(※1)。今回は、その言語の読解力・記述力を鍛えるにはどうしたらよいか、そんな観点で語ってみます。

先に断りますが、以下に書く内容は「効率的裏技」的なものではありません。当然と言えば当然ですが、言語能力を一朝一夕で鍛えられるような方法は存在しません。残念ながら。地道な積み重ねや時間をかけた習慣がないと読解や記述の上達を実感することはできません。ただ、裏を返せば、ある程度の積み重ねがあれば、言語能力の鍛錬はできる、ということです。時に「現代文や小論文は結局センスがなきゃできない」などと言われることもありますが、それは間違いです(※2)。

「いやいや、今さらゆっくり時間をかけて何かを準備するなんてもう無理だよ!」と言われてしまいそうですが、高3の夏休みは大学受験までに、ある程度ゆっくり時間をかけて何かを見つめるラストチャンスといっても過言ではありません。せっかくだから試してみても。

では言語能力の向上に何が必要か。方法論というか、ポイントの一つは「論理」です。「文章を正確に読む(書く)」とは、具体的に言うと「論理的に読む(書く)」ということです。もっと踏み込んで言えば「それまでのことばときっちり関係づけて次のことばを書く(読む)」ということです。この「関係づけて」がまさに「論理」です(※3)。

さらに言えば、「ことばとことばの関係」をきちんと理解するには「接続表現を自覚的に使う」ことが必要です。これが正確に読んだり書いたりするポイントです。例えば文章を書く際に、話題がつながりを欠いて飛躍を繰り返せば、支離滅裂で意味をなさない言説になってしまいます。同様に、文を読み取るときもこのつながり(論理展開)を追えていなければ正確に読んだとは言えません。

人間の思考は複雑です。何らかの考えを示すにはどうしても話題がいくつも登場します。その多種の話題につながりを「自覚的に(かつ他者にわかるように)」もたせることができるかどうか。そこが言語能力の要だと思うわけです。

最後に、私の印象に残っている(今回文章を書くにあたって大変参考にした)一節を紹介します。ご参考に。

友人のノートを借りる。(中略)ある数式と次の数式の間に「ところが」とか「したがって」とか書いてある。これは教師がそう書いたり喋ったりしたわけではなく、彼が補ったものです。すると、論理展開がすごくクリアになってくる。なるほどなあ、と感心したものでした。(※4)

※1…「文章なんて、母国語であれ外国語であれ、今後は生成AIが書いてくれるんだから、言語能力なんて全くもって必要ない」なんて声も一部から聞こえてきそうですが、大きな間違いです。AIが書いたものを公に出せるのか、どうやって微調整するか、そもそも妥当性があるのか、そんな判断をするのは最終的には人間です。

※2…以下を参考に、私自身の経験も交えてこのように主張しています。

新井紀子(2018)『AIvs教科書が読めない子どもたち』東洋経済新報社 pp.250-252.

※3…以下を参考。なお、ここでの主張は「評論的な文章」に限らず、エッセイだって小説だって、

あてはまるものだと思います。野矢茂樹(2006)『入門!論理学』中公新書 pp.6-7.

※4…野矢茂樹(2006)『入門!論理学』中公新書 p.75

### 3年夏期休業 月歴

7/29 土	○ 3年生夏期休業	※
30 日	○	※
31 月	○ 体験入学	※
8/1 火	○	※
2 水	○	※
3 木	○ 学習合宿[3]	※
4 金	○ 学習合宿[3]	※
5 土	○ 学習合宿[3]	※
6 日	○	※
7 月	○	※
8 火	○	※
9 水	○	※
10 木	○	※
11 金	○ 山の日 全統共テ模試[3]	※
12 土	○	※
13 日	○ 閉庁日	※
14 月	○ 振替休日(7/2) 閉庁日	※
15 火	○ 閉庁日	※
16 水	○	※
17 木	○ 夏期集中講座[2] 学習合宿[1]	※
18 金	○ 全統記述模試[1・2] 学習合宿[1]	※
19 土	○ 夏期集中講座[2] 学習合宿[1]	※
20 日	○	※
21 月	○	※
22 火	○	※
23 水	○	※
24 木	▲ 始業式 実力テスト	※
25 金	▲ 実力テスト[2・3] 学びの基礎診断[1]	※
26 土	○ 全統記述模試[3]	※
27 日	○	※

※印は自習室使用可能日